

じんけんけいはつ
人権啓発シリーズ

しあわせに 生きたい

No.34



「アンコンシャス・バイアス」には、どんなものがあるでしょうか。知ることから始めましょう。

では、「アンコンシャス・バイアス」には、どんなものがあるでしょうか。知ることから始めましょう。

無意識の偏見・思い込み

あなたは、子どもの頃、どんなおもちゃで遊びましたか。好きなおもちゃは、どんなおもちゃでしたか。

「男の子だから」「女の子だから」という理由で、周囲の人から「そんなおもちゃで遊ぶのはおかしい」とか「他のおもちゃにしろ」と言われたことはありませんか。また、子どもに対して、同様のことを言ったことはありませんか。

少しでも気になること心配なことがあれば、気軽に電話してください。

れいわ ねんど
令和4年度

市ではこんな事業を実施しました!!

二人のためのインテリアと理想のイェづくりワークショップ

— 男女共同参画事業開催レポート —



男女共同参画事業として、パートナーと一緒に居心地の良い家づくりを考えるワークショップを行いました。この事業は、互いが相手のことを考えながら生活することの大切さに気づいていただくことを目的として実施しました。建築士の福繁さんを講師に迎え、家事ストレスのない家の間取りや家事分担などを一緒に考えました。参加者からは、「ヒントになる事例がもらえた」「今日の話を参考に二人でしっかり話し合いたい」といった声をいただきました。

講師

WHIM-design 建築事務所 代表 福繁 愛氏

<https://whim-design.jp/profile>



内閣府男女共同参画局 男女共同参画に関するフリーイラスト素材



内閣府男女共同参画局では、性別による固定的役割分担や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)の解消を目的として、様々な「職業」や「社会生活場面」を想定したフリーイラストをホームページ上で公開しています。どなたでも無料でダウンロードしてご使用いただけます。

フリーイラストダウンロードはこちらから ▶



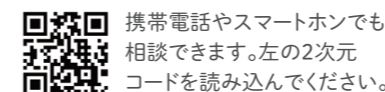
子どもの相談窓口
(いじめ、体罰、虐待など)

子どもの人権110番(全国共通・無料)
☎(0120)007-110 (フリーダイヤル)

【月～金曜日 8:30～17:15】

子どもの人権SOS-eメール

パソコンから
「インターネット 人権相談」で検索
携帯電話から



その他の相談窓口
(人権に関する困りごとなど)

みんなの人権110番(全国共通)

☎(0570)003-110

【月～金曜日 8:30～17:15】

女性に関する相談窓口

女性の人権ホットライン(全国共通)

☎(0570)070-810

【月～金曜日 8:30～17:15】

LGBTに関する相談窓口

エソール広島(LGBT電話相談専用電話)

☎(082)207-3130

【土曜日 10:00～16:00】

外国人の相談窓口
(日常生活での困りごとなど)

外国語人権相談ダイヤル

☎(0570)090-911

【月～金曜日 9:00～17:00】

※記載があるもの以外は全て、祝・休日、年末年始を除く

アンコンシャス・バイアスによる影響

アンコンシャス・バイアスは誰しもが持っているものです。その考え、相手に押しつけていませんか？



アンコンシャス・バイアスを解消するために **決めつけ、押しつけをやめて、一人ひとりが違うことに気づこう!**



わたしたちは気づかず、「普通はそうだ」「こうあるべきだ」という決めつけや押しつけをしてはいないでしょうか。悪気なく言った言葉で、相手を傷つけたり縛りつけたりしているかもしれません。また、自分自身さえも縛ってはいないでしょうか。

アンコンシャス・バイアスがどんなものかを知ること、今まで当然だと思っていたことに、「これって思い込みかも」と気づくことができます。無意識の偏見や思い込みは、職場、学校、家庭、地域、メディアなどさまざまな場所に隠れています。一人ひとりが気づき、ことばや行動を見直すことが大切です。

廿日市市は、市民一人ひとりが幸せに暮らすことができ、多様な生き方や考え方が認められるまちをめざしています。みんなで、一人ひとりの能力や個性が大切にされる社会に変えていきましょう。

アンコンシャス・バイアスってどんなこと？

無意識の偏見・思い込みは日常生活のいろんな所に隠れています。次の文章から、あなたはどんな人をイメージしますか？

想像してみよう

ある小学生が「将来、消防士になりたい」と言いました。どんな子をイメージしますか？

このかわいいお弁当を作ったのはどんな人でしょうか？

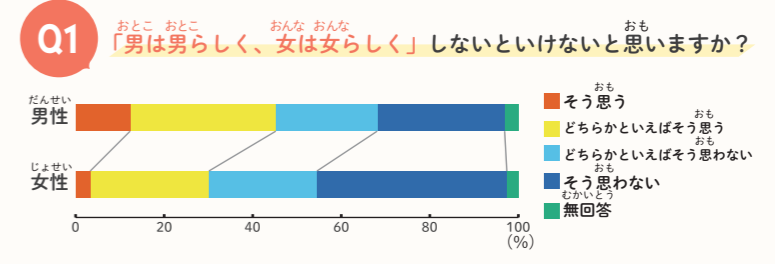
共働きの夫婦のお話です。仕事中に子どもが熱を出したと連絡がありました。誰に連絡があったのでしょうか？

あなたは人物像を固定的なイメージから想像していませんか？これを性別に対する無意識の偏見「アンコンシャス・バイアス」と言います。知らないうちに、思い込みや偏見を持っていることも多いのです。

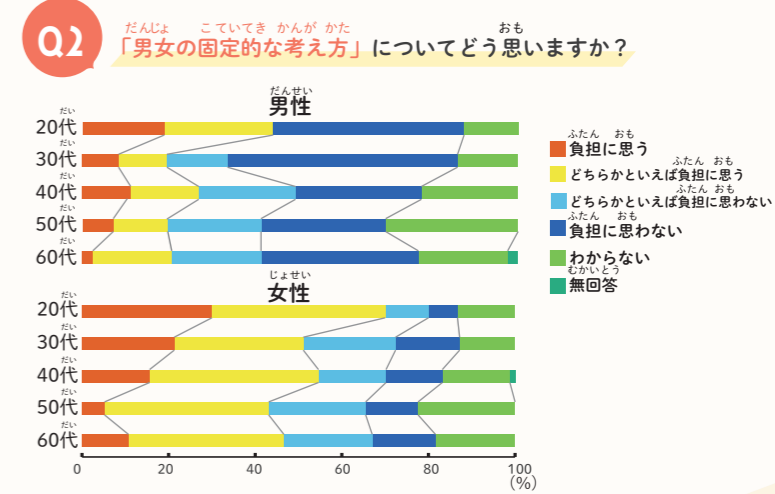
グラフで読む/ アンコンシャス・バイアス

調査概要
市民2,000人を対象に「男女共同参画に関するアンケート」を実施しました。(令和4年1月)
回答率 42.9% 回答者数 875人

市民は性別に対する無意識の偏見についてどう思っているのでしょうか。



Q1の「男は男らしく、女は女らしく」という考えについて、「**■**どちらかといえばそう思わない / **■**そう思わない」と回答した人が半数を占めています。一方で、「**■**そう思う」と答えた人は、女性と比べて、男性の割合が高いという事がわかりました。



Q2の「男女の固定的な考え方」について、男女ともに20代が「**■**負担に思う」割合が高い事がわかります。女性の方が全体的に多いですが、男性も負担に思っている事がわかりました。